

ハンドマイク スポット宣伝原稿(例) 〈経済・暮らし・消費税問題〉

2016年2月13日 西淀川区選対

ご町内のみなさん、日本共産党です。本日は日本共産党へのご支持と「しんぶん赤旗」のご購読のお願いにあがりまして。しばらくの間、ご協力をお願いいたします。

ご町内のみなさん、安倍首相はアベノミクスで経済はよくなったと自画自賛していますが、そんな実感はありますか。働く人の給料は増えたところもありますが、それ以上に物価が上がったので、実質賃金はこの3年間で5%も減り、暮らしはいっそう大変になっています。雇用が増えたといいますが、増えたのは派遣など非正規雇用だけで、正社員は3年間で40万人も減っており、若い世代では2人に1人が非正規雇用です。これでは将来の見通しも立たないし、結婚もできないではありませんか。

ご町内のみなさん、この3年間で、持ち株の資産額が100億円以上も増えた株主が225人。ユニクロの社長一家が保有する株の時価総額は1兆5千億円も増えました。1日あたり14億円、1時間あたり5700万円という想像もつかない金額です。大企業の内部留保は300兆円に達しました。結局、アベノミクスの恩恵をうけたのは大企業と大資産家だけであって、国民の間には貧困を広げただけではないでしょうか。しかもここにきて株価も急激に下がり始めました。アベノミクスはいよいよ全面的に失敗だといわなければなりません。こんな間違っただけの経済政策はただちにやめるべきではないでしょうか。

ご町内のみなさん、経済も暮らしも大変な時なのに、安倍政権は来年4月に消費税を10%に引き上げようとしています。公明党の人たちは「軽減税率で生活が楽になる」と言っているようですがとんでもありません。軽減税率を導入しても一人あたり年に2万7千円、一世帯6万2千円もの増税です。「食事の回数を減らしている」「回転寿司にいても食べるのは子どもだけ」などの庶民の暮らしの実態を、安倍首相はご存じありません。暮らしも経済も悪くする消費税10%増税はやめてほしい、この声を日本共産党に託してください。

ご町内のみなさん、安倍首相は消費税増税分は全額社会保障費にあてるといってきましたが、この言葉はまったくのデマカセでした。おととしも昨年も、高齢者人口の増加などにとまなう社会保障費の自然増が8千億円以上あったのに、これを5千億円以下にムリヤリ抑えこみました。その結果、介護報酬の大幅カットで介護事業所の倒産が増え、年金支給額を物価や賃金上昇以下に抑えこみ、生活保護費も改悪されました。一方でこの3年間で大企業へは3兆円もの減税をしてきました。ここにはひとかけらの道理もありません。

ご町内のみなさん、経済と暮らしを立て直すためには、まず来年4月の消費税10%への増税は中止させなければなりません。そして、アベノミクスでさんざんもうけた大資産家、史上最大の利益をあげている大企業に応分の負担を求めて、社会保障の抜本的な拡充をはかりましょう。さらに、正社員があたりまえの人間らしく働くルールをつくり、中小企業支援とあわせて最低賃金を大幅に引き上げることがどうしても必要です。7月の参議院選挙では日本共産党の国会議員を大きく増やし、間違っただけの経済政策を根本から変えていきましょう。大きなご支援をお願いいたします。

ご町内のみなさん、2月__日__曜日、__時__分から_____で「日本共産党のつどい」をひらきます。また、3月18日金曜日、6時30分から大阪市立体育館で志位和夫委員長をむかえて演説会をひらきます。お近くから貸切バスも運行しますので、ぜひお越し下さい。